

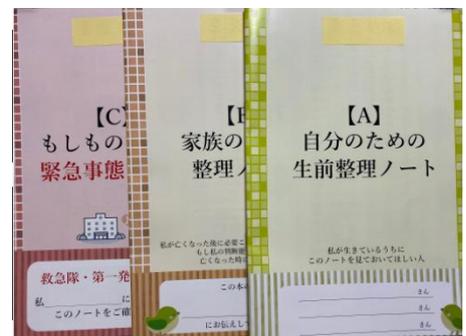
誰でも気になる「終活」について

皆さんは「終活」について考えたことが有りますか？ 50代を越えると色々なご不幸に直面することが多くなり、自分事としてふと考えることがあるのではないのでしょうか。終活には自分自身の終活と、自分のご両親や配偶者のご両親、親戚等の終活の大きく分けて2パターンがあると思われます。また「遠く離れた親御さんが認知症の疑いがあり、今後どのようにしていったら良いか」、あるいは「介護を利用するにあたり世帯分離を検討しているがどうしたら良いか」といったご相談をお受けすることが増えているように思います。いずれにしても、終活はタイミングがとても重要でもありますので心身ともに健康な段階で始めた方が良いと思います。

「終活って何？」からご一緒に考えてみましょう。一般的な終活のイメージは、「死ぬ前の準備」と思われている方が多いかと思いますが、本来は「これからの人生をより良く、自分らしく生きるために自分の人生を振り返り整理する活動」だと考えるべきでしょう。自分が抱えている不安を知ること、将来起こるかもしれない問題の解決方法を見つけることができます。

終活のきっかけとして、終活ノート＝「エンディングノート」を作成することをおすすめします。エンディングノートの内容としては、

1. 自分の意思を書き残す：
介護や終末期医療、葬儀、お墓等
2. 自分にもしものことが起こった時の事務手続き：
死亡時の連絡先、財産の相続等
3. 自分の現状を整理する：
財産の状況、重要書類の保管場所、PCのパスワード等



私は、都市銀行に勤務していた約14年の内8年はファイナンシャルプランナーとして富裕層の新規開拓を致しておりました。中でも相続対策として、財産分与、相続税の支払資金確保、そのための遺言書の作成が重要であることを強く認識し、専門家たちとしばしば一緒に勉強会を開催したりしました。遺言書というと一般に財産の分け方等の印象を持たれることが多いかもしれませんが、「遺言書を書くことでお気持ちを伝えるお手紙を残しましょう」とお話をしていたことが強く記憶に残っております。

古い話になりますが、70億円もの財産の相続に関わらせていただいたことがあります。遺言書の作成、信託銀行との遺言信託の締結、そして実際の相続の発生から遺言書の執行まで、すべてのプロセスを担当させていただきました。相続人のお子さん7人に遺言書の読み上げをしたとき、それぞれの相続分に不満があったため事態がかなり紛糾しましたが、遺言書作成時に納税のための試算を行い、さらに本家を維持するための故人の思いや、お母様(故人の配偶者)の前で言い争いをしないで

ほしい旨優しいお言葉で遺言書を作成していたため、長女の方の「お父さんの気持ちを尊重しようよ」との一言で皆さんが納得されたことをとても強く記憶しております。遺言書がいかに重要になるかを痛感させられた体験になりました。

他方、生前に延命治療の要不要等をお伝えしておくこともご家族のためにととても大切なことと思います。また、ご葬儀の内容、お墓についても良くご家族とお話しておくことも大事なことです。マスコミ等でも墓じまいの難しさ

が報道されていますが、離壇料、改葬許可申請書、埋蔵証明書（埋葬証明書）、墓石の撤去、更地化の費用、改葬先への納骨等々、思った以上に費用が掛かることも伝えられております。



私は長らく、新宿区地域包括協議会委員、新宿区社会福祉協議会委員(評議委員・外部評価委員・推進委員等)、新宿区包括支援センター協議委員等を務めてまいりましたが、ニーズや課題が刻々と移り変わってきていることを実感しております。10年以上前になりますが、成年後見制度の必要性を議論した結果、新宿区に成年後見センターが開設され、市民後見人の養成がスタートしました。独居老人が増えている一方で、個人情報保護の兼ね合いで情報が共有できず福祉の手が届かないという深刻な状況もある中、こうした成年後見人制度はとても役に立っていることと思います。とはいえ課題も刻々と変化しており、都度情報をブラッシュアップしていく必要があると感じているところです。

この度寄稿させて頂くにあたり「一般社団法人 楽楽終活」の相談員の皆様と情報交換、意見交換をさせて頂きました。そこで感じたことは、例えば相続・遺言なら弁護士・税理士等、医療・介護であれば社会福祉士等、資産運用についてはファイナンシャルプランナー等専門業の方々はいるものの、全体を網羅する専門家が必要な時代なのではないかということです。

幅広い分野の専門家たちが情報を共有しながらワンストップで相談対応している SOS だからこそできることがあると思います。是非お気軽にご連絡ください。

2025年4月

暮らし部会・税務・金融部会

津吹 一晴

「ひとりで悩む前に」お気軽にご相談ください。